

教育用NXT ソフトウェアにおける コンパスセンサの環境設定

○免責事項

本資料に掲載する情報については、注意を払っていますが、その内容について保証するものではありません。株式会社アフレルは本資料の使用ならびに閲覧によって生じるいかなる損害にも責任を負いかねます。また、本資料の情報は予告無く変更される場合があります。

※この資料は、主に <http://www.hitechnic.com/> を参照して作成しています。
※各製品名及びサービス名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

作成日：2010/03/18

改訂日：2011/08/15

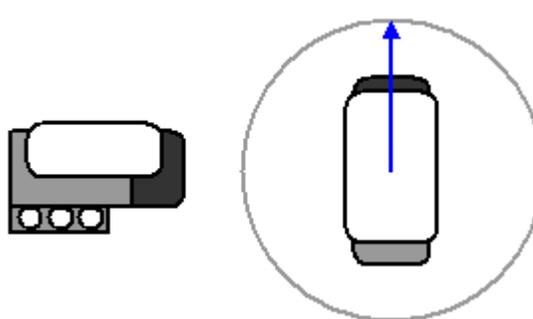
【動作環境】 (2011年8月15日現在)

- ハードウェア
 - 教育用レゴ マインドストームNXT
 - HiTechnic社製 コンパスセンサ (Compass Sensor)

- ソフトウェア
 - 教育用NXT ソフトウェア
 - HiTechnic社製 コンパスセンサブロック用プログラム

【コンパスセンサとは^{※1}

- HiTechnic社製 コンパスセンサは、地球の磁場を検出するセンサです。
- センサの検出する値は0～359度です。値が一定の範囲(トリガーポイント)に入っているか判別することもできます。
- NXTの入力ポートに標準のケーブルで接続して使用します。

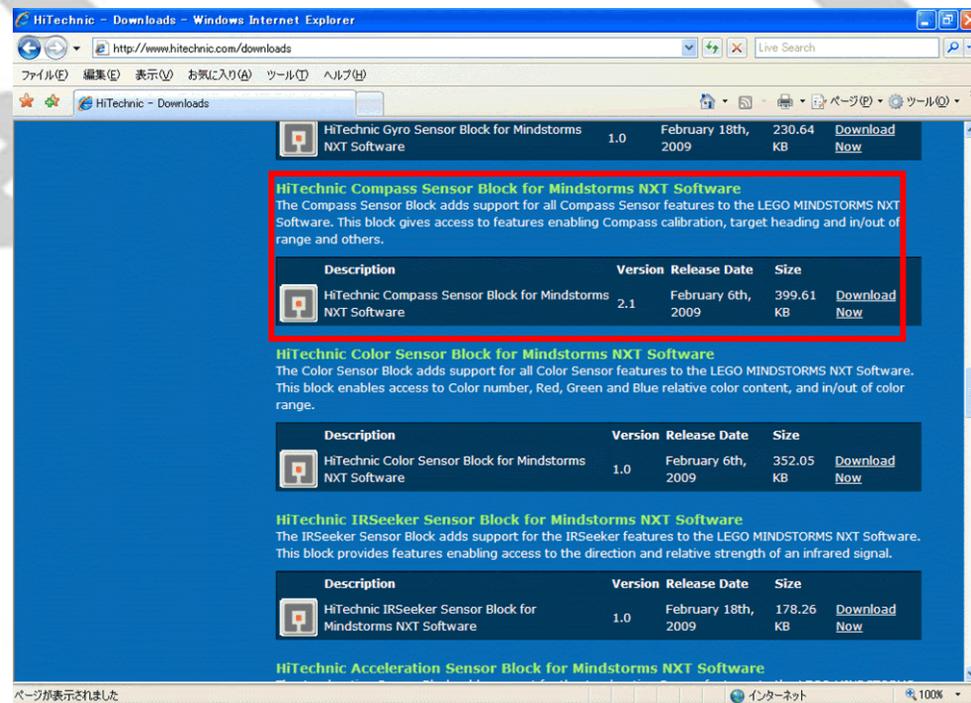


※1

HiTechnic Products社のHPより引用しています。
<http://www.hitechnic.com/>

HiTechnic コンパスセンサブロックのインストール

- HiTechnic社のコンパスセンサを使用するために、専用のセンサブロックをインストールします。
- HiTechnic社のHPから、コンパスセンサブロックをダウンロードします。



- <http://www.hitechnic.com/> のDownloads から、HiTechnic Compass Sensor Block for Mindstorms NXT Softwareを探します。

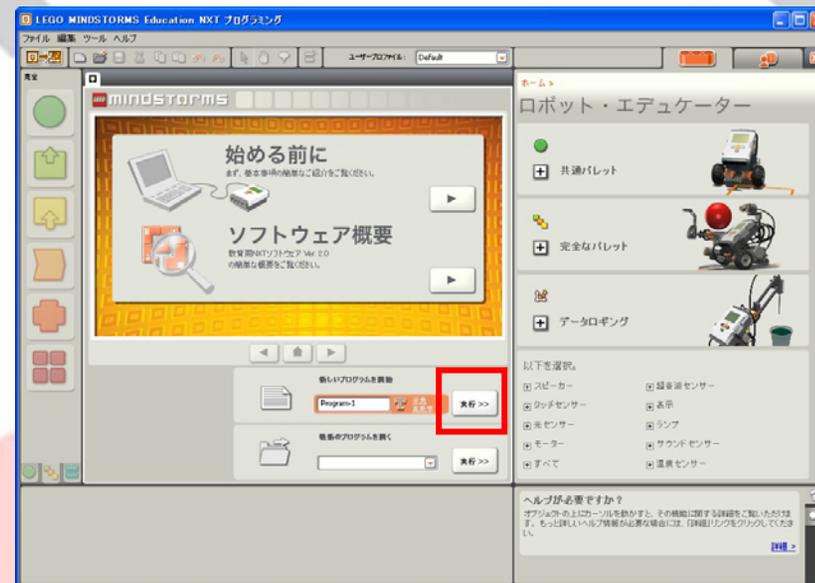
- ダウンロード画面では、ユーザ名とメールアドレスを登録して、ダウンロードを行います。HiTechnic社からのニュースやソフトウェアのアップデートに関するメールを受信しない場合には、チェックをはずして、Download Nowボタンをクリックします。
- 23-CompassSensorV2.1.zip というファイルがダウンロードできます。
- このファイルを展開すると、以下のようなフォルダとファイルが作成されます。

Compass Sensorフォルダ
HiTechnic License Agreement.txt
Read Me (Compass Sensor Block).txt



- HiTechnic コンパスセンサブロックのインストールには、管理者権限が必要です。

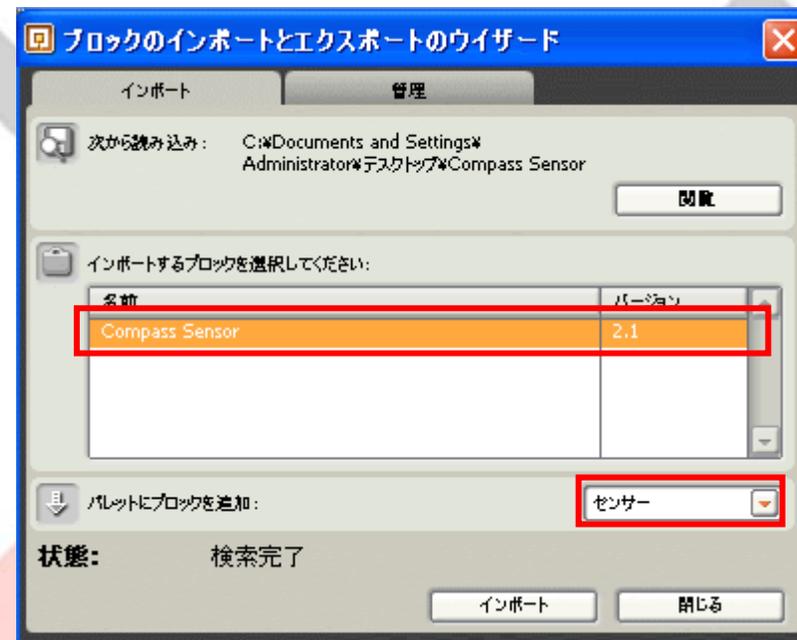
- 教育用NXT ソフトウェアを起動し、「実行」ボタンを押してください。



- メニューの「ツール」から「ブロックのインポートとエクスポートのウィザード」を選択します。

センサーの調整
 NXTファームウェアを更新...
 「バック アンド ゴー」を作成...
 ✓ データ・ロギングの間にグラフを表示
 Multiple NXTダウンロード...
 ブロックのインポートとエクスポートのウィザード...

- ブロックのインポートとエクスポートのウィザード画面で、「閲覧」ボタンを押して、先ほど解凍してできたフォルダを選択すると、インポートするブロック一覧が表示されます。インポートするブロックを選択します。
- インポートするブロックは、「Compass Sensor」を選択します。
インポートを行うパレットは、「センサー」を選択します。



- 教育用NXT ソフトウェアを終了して、再起動してください。追加したセンサが表示されていればインストールは完了です。

